

1 事業概要

		課名	会計課	事業No.	44
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画				
	法令・例規等			地方自治法（第168条、170条、第232条の4、第232条の6、第233条）、地方自治法施行令、飯田市財務規則 等	
事業目的	対象	市民及び債権者・債務者である個人法人等			
	意図	市の行政活動に伴って発生した債権債務を正確迅速に事務処理し、予算執行結果を決算書として調製			

2 事業内容

30年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	会計事務の適正な執行を確保するため、年2回会計事務担当者研修会を開催するとともに会計事務3S強化月間を実施しました。それに合わせ、伝票返戻調査を実施し結果を公表することにより全庁的な問題意識を啓発し、法令等の遵守、適正な事務処理の重要性を発信しました。財政課と連携を図り庁内会議を発足し、職員全体の財務知識の底上げ、事務改善及び人材育成に取り組む中で、会計事務ハンドブックの改訂も行いました。全庁的な業務の効率化を図るため、公共料金等の一括口座振替を導入しました。資金については、有利で安全かつ効率的な運用を公金等管理委員会において検討し、管理方針に沿って基金の一括運用を実施しました。		公金収納等取扱事務手数料				9,744	
		会計窓口収納業務委託				6,434		
		審査職員（臨時職員）雇用				1,732		
		収納OCR処理委託				1,395		
		会計帳票類印刷				851		
		公金総合保険加入				236		
		公共料金明細サービス関連				1,316		
		その他の経費				2,066		
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度	令和2年度	
	支出伝票件数	件	82,197	79,307	76,302			
	会計事務担当者研修会参加人数	人	150	153	157			
	支出伝票返戻率（年度最終回）	%	8.15	7.36	6.06			
30年度決算(千円)	予算額	24,865	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	23,774						
	財源の状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	0					
一般財源	23,774							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	14	10	1	24,865	23,774	会計管理費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		<p>○年3回実施している伝票返戻調査において、本年度からの目標値7%を達成できています。事務担当者が変わってもこのレベルを維持できるようにしていく必要があります。</p> <p>○歳計現金及び基金の運用は、安全、確実に有利な公金管理の運用を金融情勢を注視し検討していきます。</p> <p>○公共料金等の一括口座振替について、他の債権者に波及できないかを検討し合理的な事務処理を進めていきます。</p>							
上記の課題解決のための有効策		<p>○会計事務ハンドブックを基に、法令等を遵守し適正な会計事務実施に向け、きめ細やかな指導助言、効果的な研修会を実施します。</p> <p>○資金の有利な公金管理運用方法については、資金需要状況の庁内共有及び公金等管理委員会内での検討を実施します。</p>							
次年度に向けての取り組み		<p>○会計事務担当者会、財務会計システム操作研修会、会計事務3S強化月間を実施します。</p> <p>○財務に関する庁内会議を有効に運営していきます。</p> <p>○資金について、有利で安全かつ効率的な基金の一括運用を実施します。</p>							